



ニュース WA

ホームページ <https://www.shizenha.net/osaka/>
フェイスブック <http://www.facebook.com/coop.shizenha.osaka>

注文専用ダイヤル
フリーダイヤル 0120-408-154
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-050-154
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-666-3321
受付時間 ①10:00~21:00 ②~③8:00~21:00 ④8:00~10:10

組合員サービスセンター
フリーダイヤル 0120-408-300
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080
受付時間 ①~③8:30~20:00

お申し込み方法



- ①イベントID
②組合員名
③組合員コード
④参加人数・参加者名
⑤連絡先
⑥託児の有/無とお子様の氏名・年齢(月齢)・性別
※託児を設けているイベントに限りです

メール kodama07@shizenha.co.jp

★件名は必ず「コープ自然派イベント申込」と記入の上、送信ください。

ファクシミリ 072-635-0776

受付時間
24時間

フリーダイヤル 0120-408-300

受付時間
月~金
8:30~20:00

携帯・IPフォンからは088-603-0080

※お申し込みのメールを受信後、いただいたメールアドレス宛てに確認のメールを送信いたします。FAXの場合は、担当者より確認のご連絡をいたします。(携帯電話で送受信をされる方は、パソコンからのメールも受信されるよう設定をお願いします。)※メールまたはFAXでお申込みされた後、2営業日を過ぎて返信がない場合は、サービスセンター(0120-408-300)へお問合せください。※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選となった場合は落選者のみ、申込内容の【⑤連絡先】へ連絡させていただきます。

※託児利用の際は開催日より一週間前が締切日になります。

※イベントキャンセル料についてのお知らせ

イベント開始前までにキャンセルのご連絡いただけない場合は、イベント参加費・材料費・託児費を商品代金と一緒に支払いいただきます。イベントに参加できなくなった時は、イベント開始前までに必ず組合員サービスセンターまでご連絡ください。

イベント開始3時間前に気象警報が出ていた場合、イベントが中止となります。詳しくはHPをご覧ください。



イベント申し込み

【理事研修報告】熊本県山都町・水俣 (2022年12月3~4日)

熊本県の生産者や環境汚染による公害病の原点である水俣病にまつわる場所に組合員理事・役職員で研修に行ってきました！

日本一の有機の町 山都町

コープ有機九州支所 パックセンター&畑まとめ

コープ有機九州支所のパッケージセンターへ見学に伺いました。

生姜や小松菜・ほうれん草・チンゲン菜などの葉物をパックしているセンターです。農業法人COG塚本さんにお話を伺い、実際に作業の様子を見せていただきました。パックや小分けは生産者にとって最も大変な作業とのこと。その作業(有機JASシールを貼る、シール資材を用意する、枚数のチェック、グラムを量る、検品、パック等)をパッケージセンターで引き受け、生産者の作業コストを削減し負担を減らしています。



野菜が傷まないように寒い作業場(年間を通し18度設定)で、穴の空いた葉や土を手作業で取り除き、一部を機械化することにより作業効率を向上させています。1日約3500パック、年間78万パック(2021年度実績)を調整から包装まで行い、徹底した検品作業をされていました。

野菜は農家の方がセンターに持ち込みするほか、山間部・海沿いのアクセスがよくないところや高齢農家さんのところへは集荷に伺うなど、生産者の方の負担を軽減し、有機農業を継続していきやすい環境を整えているとのことでした。また、センターがあることで生産者の声が寄せられ、コープ有機本部へと届けられているそうです。

野菜セットも、こちらで作られます。過剰野菜があったり、若手農家の生産量が安定しなかったり、そんな中からうまれた野菜セット。端境期は6品目そろえるのが大変なこともあります。高級食材である有機の菊芋が入ることもあるのだとか。季節を感じることができる野菜セット、さらに好きになりました。次は何が届くかな〜♪生産過程を見学することで、改めて感謝の気持ちが湧きました。美味しく安全なお野菜を届けていただきありがとうございます！

農業法人COGではチーフの東家さんが手掛ける畑を案内してもらい、ほうれん草の収穫体験をしました。摘みたてをそのまま食べてみると旨味や栄養が凝縮された味に皆、驚嘆しました！

東家さんは5年前、ご夫婦で就農し、約3年間は販売などの経営にご苦労されたそうです。今は農業法人COGに携わり充実した日々を過ごされています。沢山の方々の手を経て安心・安全な野菜が各家庭に届いているのを実感した研修でした。(報告：田中・椿・坂口)

有機の学校「ORGANIC SMILE」

自らが思い描く有機農業経営ができるようになること、安心安全で美味しく栄養価の高い有機野菜を育てられるようになる生産者を育てることを目指している有機の学校ORGANIC SMILE。この学校のサポートを行うコープ有機九州支所の西山さん、Yasuki farmの鳥越さんからお話を伺いました。



コープ有機九州支所では、生産者の人となり、どんな場所でどんな野菜をどれだけ、どんな栽培をしているか情報収集し、どんな野菜を栽培すればよいかを企画立案。栽培技術や作業工程のアドバイスに加え、経費や単価設定の考え方等栽培経営指導をされています。

また農業法人COGを立ち上げ有機認証を取得し、(ハウス21棟約70ha、露地1ha)小松菜・ミニチンゲン菜(周年栽培)ほうれん草・ふだん草(期間限定栽培)を栽培。

有機の学校ORGANIC SMILEでは強い生産者を育てることを目指し、強固なサポート体制で支えています。BLOF理論を取り入れ、有機栽培で高品質・多収穫を実現する技術に加え経営も指導しています。

生きている人も微生物も元気になる。一つ一つの栄養素がバランス良くなるように。持続可能でスマイルできる社会を目指して有機農業を拡げています。

(報告：相良)

Yasuki farm 鳥越さんのお話し

鳥越さんは、BROF理論に基づいた野菜づくりをして、若い人たちに農業を教えています。

火山灰が降るとミネラルいっぱいのが降ります。畑の微生物が元気になって、海に流れて、山も海も元気になります。2月頃にする山焼きも、土作りに重要だそうです。

畑の畝の土を触ってみるとふかふか！棒を刺してみたら、ずぶずぶ入っていきます。30センチくらいは簡単にはいりました。元気な土ってすごい！！

全部の生き物が元気で幸せ、ハーモニーが大切で「菌の声は今からでも聞けますよ」と鳥越さんが嬉しそうにお話してくれました。

生きているみんなが元気に！栄養いっぱい野菜を食べて、みんなが幸せになろう！

(報告：水間)



鳥越さん



就農1年目の荒木優里さん。立派で美味しいニンジンがとれています！

佐藤さんの種採りにんじん

熊本県山都町の種採りにんじんの生産者、佐藤勝六さんご一家にお話を聞くことができました。佐藤勝六さんは「黒田五寸」という固定種のにんじんの種を採り続けて23年になられます。

長野で生まれた勝六さんは、山都町で女手ひとつで有機農業を行っていたるい子さんと出会って結婚され、有機農業の道へ。その後、種苗交換会で長崎の岩崎政利さんの人参の味の良さに驚いて、このにんじんを育てたい！と思われたそう。種採りしたにんじんは個性が強く、育て種採りした人の感性でまた違った個性のにんじんになっていく。これこそ多様性、このいのちをつなぐのだと強い思いと誇りを持って種採りされているそうです。「タネ採りは「遺伝子組み換えに対する農民としてのささやかな力強い抵抗だ」とおっしゃっていたのも印象的です。

にんじんの種を取る作業は7月中~下旬の炎天下に麦わら帽子をかぶって汗だくで行う重労働。感謝して買い支え食べつないでいきたいものです。

(報告：枝元)



佐藤勝六さん



息子の佐藤真実さん



New

主催：うえるかむ

「レッツ エンジョイ ゲーム&おしゃべり」 ～学校へ行くのしんどいねんシリーズ～

学校に登校していない子どもさんや保護者の方々、心がしんどいと感じている人が気軽にホッと集える場を持ちたい。そんな居場所づくりの活動が、からふる(コープ自然派おおさかの活動拠点)でスタートしました。今回もボードゲームやカードゲームしましょう！お気に入りがあればご持参くださいね。
美味しいごはんやおやつでリラックス、ゆっくりおしゃべりするだけでもどうぞお越しください。お待ちしております。6月は21日(水)に開催予定♪

- 日時：5月17日(水) 11:00～16:00
- 場所：からふる (地下鉄谷町線「松屋町駅」(時間内出入り自由))
- 参加費：無料、お茶菓子つき、「谷町6丁目駅」徒歩5分、空堀商店街 軽食のお弁当販売あり(300円事前予約)
- 定員：10名くらい
- 問い合わせ/申し込み先：
karafuru07shizenha@gmail.com
からふるまで



組合員メンバーが企画☆みんなで開催☆楽しく参加/

イベント一覧
ページ



イベントID：07233622

主催：自然派シネマ

自然派シネマ小さな上映会@からふる (2020年/アメリカ / 95分) 「戦地で生まれた奇跡のレバノンワイン」

古くから地中海の交易の中心のひとつであった中東の小国レバノン。度重なる戦争に翻弄されてきた国だが、実は知られざる世界最古のワイン産地の一つだ。本作は、世界的に高い評価を受けているシャトー・ミュザールの2代目で「レバノンワインの父」と評されているセルジュ・ホシャル他、戦争中もワインを作り続けてきた不屈のワインメーカーたちを紹介する。「戦地でできたワインほど強いワインはない」魂が込められたレバノンワイン。ワインメーカーたちが語る人生哲学や幸福に生きる秘訣とは？『食べて、祈って、恋をして』の著者エリザベス・ギルバートや、ワイン界の著名人ジャンシス・ロビンソンやワイン評論家マイケル・ブロードベントが、あなたをレバノンワインの世界へご招待する。



※予約編は
こちらから

当日、カフェスペースでは、からふるサポーター'sカフェ「ナチュラルワインバーnaname」さんが、上映会終了時刻にあわせてオープンします。お時間のある方は、nanameのナチュラルワインや美味しいお料理もぜひお楽しみください。グラス一杯からお気軽にお立ち寄りください。

- 日時：5月13日(土) 15:00～17:00
- 場所：からふる フリースペース (14:45～受付)
(大阪市中央区谷町6丁目15-20) 大阪メトロ谷町線 谷町六丁目駅

- 参加費：組合員500円 組合員以外800円
学生(小学生～大学生フリースクール生) 200円
- 定員：6名 ※なるべくお釣りの要らないよう小銭をご用意ください
- 託児：あり(1歳～未就学児まで)
託児申込み締切日：5/5(金)
組合員500円/1名、組合員外750円/1名
託児対象外(1歳未満)・子どもの同伴：可
- 持ち物：筆記用具・飲み物
- ※切：5/5(金)



グーグル
マップで
見る



予告 5/22 主催：給食連絡会 みんなで目指そう！オーガニック給食座談会

高知県四万十市では20年前からオーガニック給食を始めていました。四万十市では、どんな取り組みをしてきたのか、高生連の生産者で四万十市議の鳥谷恵生さんにお話を伺います

- 日時：5月22日(月) 10:00～12:00
- 場所：オンライン (zoom)

※詳しい内容は5/1～配布WA5号に掲載致します。受付開始WA5号配布以降です。

予告 5/28 主催：虫ブロック タマヤ&山清学習会～パンとあんこの出会い～

選び抜いた国産小麦と自家製酵母で作られているタマヤのパンへの想いや美味しさと、北海道有機小豆と国産ビートグラニュー糖を使っている山清のあんこへのこだわりをお話ししていただきます。

- 日時：5月28日(日) 10:00～12:00
- 場所：千里公民館コラボ 料理室 3階

※詳しい内容は5/1～配布WA5号に掲載致します。受付開始WA5号配布以降です。

[報告] ■ビジョンつなく

1/19 戦争で巨額マネーが動く！「シャドー・ディール～武器ビジネスの闇～(2016)」上映会

戦争はなぜ起こるのか？「第一次世界大戦で2万人以上の億万長者がアメリカで誕生した」「この戦争は、すべての戦争を終結させ世界に民主主義をもたらす戦いのはずだったが、戦争は今も絶えることがない」この映画はそう訴えています。国際武器取引はアラブやアメリカ、イギリスの大国に莫大な利益をもたらします。その為に戦争が必要、というトップの貪欲な私利私欲のために犠牲になる大勢の市民や兵士。アメリカが掲げた「テロ撲滅」というスローガンの裏ではテロリスト自体も作られた存在かもしれないという疑惑。そんな世界において間違いなく日本も操られている存在であることを実感させられるドキュメンタリー映画でした。シェア会では「こんなひどい状態にあることをもっと広めなければいけない」「私達が出来ることを考えなければならない」など様々な意見が出ました。一人一人が出来ること、それは「私利私欲に走るのではなく周りも自分も幸せになれるような心を育てること」私達大人に課せられた現実を目の当たりにし、未来について考えさせられた映画でした。

- ＜参加者の声＞ 一部抜粋
- ・すごく考えさせられる映画でした。世の中の問題がたくさんあるけど、本質はひとつなのかなと思っています。
- ・すごいショックでした。知ることが出来てよかったんだけど怖い…って感想
- ・内容の深いドキュメンタリー映画でした。永遠の戦争にならないように、まず、アメリカの介入を許さない様にすることがどうすればよいのか。強国に対してどうすればよいのか、これからのテーマだと思います。
- ・「戦争はやっぱり、個人の欲望(お金欲、性欲、権力欲)からはじまる」そして「戦争をするのは安全なところで裕福な暮らしをしている権力者たち」というのがいやというほどわかりました…。企画ありがとうございます。
- ・恐怖の教養もビミョーな感じがしています。「知る」ことは大切ですが、その内容がHAPPYなことをもっと「知る」体験や経験を増やすと満たされる人が増えると思います♡
- ・大きな事は出来なくても、どんなことができるか考えていきたい。ちがってあたりまえ。すべてに多様性が必要。世界が合いてつまれば変わるのかも。
- ・貴重な映画を観る機会をいただきまして感謝します。
- ・戦争がビジネスになり、巨大な資金を背景に政治をも動かしている構造がよくわかりました。

イベントは私たち組合員が企画しています。

イベントを一緒に考える仲間を募集しています。月に1度のペースで話し合いをしているので、気軽に見に来てください。

● 5月の委員会カレンダー

日	曜日	時間	会議名	会場
10	水	10:00～12:00	せんしゅうブロック	川崎さんのお寺
15	月	10:00～12:00	京阪ブロック	未定

日時が変更になる場合もありますので、見学希望の方は事前に組織企画へお問い合わせください。
組合員サービスマスターへTELまたはメールにて
mail: kikaku07@shizenha.co.jp



谷農園の野菜セット

おおさかの組合員の皆さまの食卓へ、三重県の大自然から、土の香りとともに美味しい旬の野菜をセットにしてお届けします。

- * 農薬は使っていません。
- * 内容は変更になることがあります。

021135 谷農園の野菜セット 1000円

(税込1080円)

2023年5月2回 カタログ 6号
提出日... 5月 1日(月)～5月 5日(金)
配達日... 5月 8日(月)～5月12日(金)



4月4回(4/24～4/28お届け) 野菜セット予定 ほうれん草・にら・きくな・ちんげんさい・レタス・ニンニクの芽

酒類販売管理者標識	
販売場の名称及び所在地	コープ自然派おおさか 大阪府茨木市島1丁目12番37号
酒類販売管理者の氏名	脇野貴行(ワキノタカユキ)
酒類販売管理研修受講年月日	令和3年6月25日
次回研修の受講期限	令和6年12月15日
研修実施団体名	堺小売酒販組合